

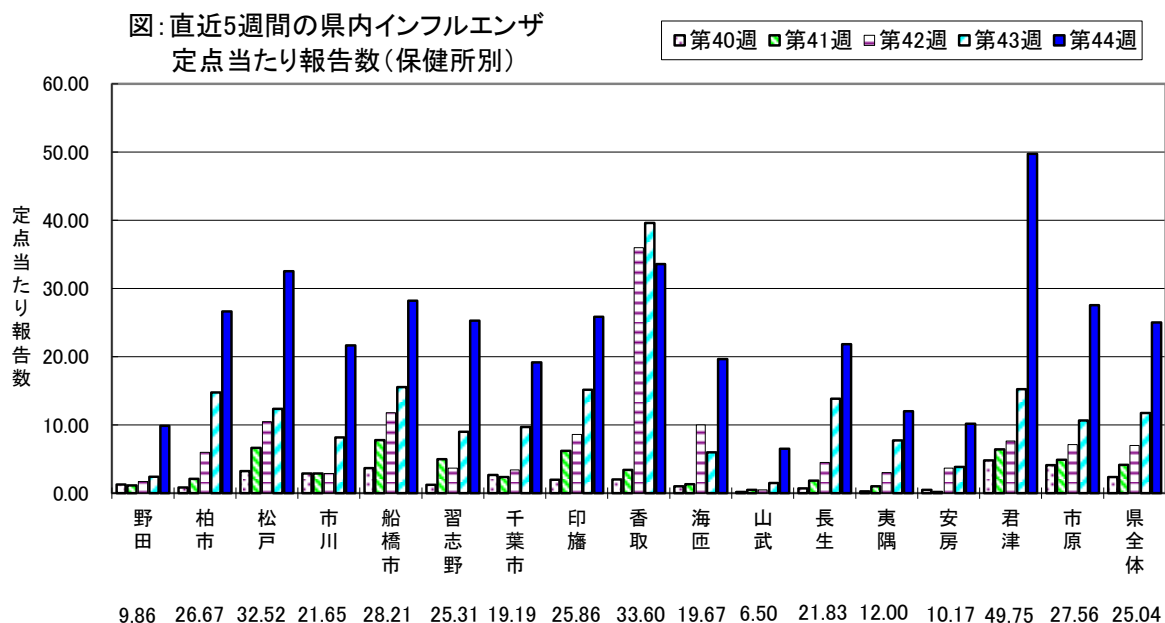
【今週の注目疾患】

《インフルエンザ》

千葉県では、インフルエンザ注意報を発令中です¹⁾

第 44 週における定点当たり報告数は、前週の 11.77（人）から増加して 25.04（人）となった。2025/26 シーズン（2025 年第 36 週から 2026 年第 35 週までの期間）に入ってから定点当たり報告数は増加し続けており、引き続き注意が必要である。

県内 16 保健所中 15 保健所管内において前週から増加しており、特に、君津（49.75）、香取（33.60）、松戸（32.52）保健所管内が多かった（図）。



■参考・引用

1)千葉県健康福祉部疾病対策課：インフルエンザ注意報の発令について（令和 7 年 10 月 29 日）
<https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2025/infulu1029.html>

《レジオネラ症》

2025 年第 44 週に県内医療機関から 2 例の届出があり、累計は 98 例となった。第 44 週時点での届出数としては、直近 10 年では 2 番目に多い（図 1）。夏から秋にかけて届出が多くなる傾向があるので、引き続き発生動向に注意が必要である（図 2）。

図1：2016年から2025年の県内のレジオネラ症の診断年別届出数
 （2025年第44週時点、937例）

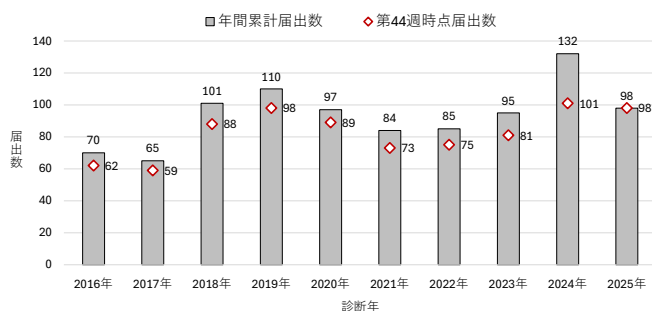
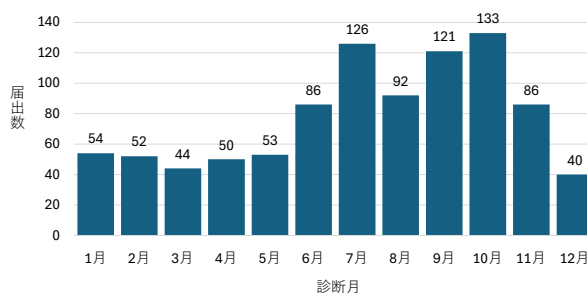


図2：2016年から2025年の県内のレジオネラ症の診断月別届出数
 （2025年第44週時点、937例）



2016 年から 2025 年第 44 週までに県内医療機関から届出のあった 937 例の概要は以下のとおり。

病型別では、肺炎型 890 例 (95%)、ポンティアック熱型 37 例 (4%)、無症状病原体保有者 10 例 (1%) であった。性別では、男性 757 例 (81%)、女性 180 例 (19%) と男性が約 8 割を占めた。年代別では、70 代が 233 例 (25%) と最も多く、次いで 60 代 232 例 (25%)、80 代 187 例 (20%) と続き、60 歳以上が 7 割以上 (714 例) を占めた。推定される感染原因・感染経路 (重複あり) は、水系感染 (エアロゾル感染を含む) 254 例 (27%)、塵埃感染 63 例 (7%) であった。

肺炎型 890 例の届出票に記載のあった症状・所見 (重複あり) は、肺炎 869 例 (98%)、発熱 803 例 (90%)、咳嗽 344 例 (39%)、呼吸困難 318 例 (36%)、意識障害 127 例 (14%)、下痢 85 例 (10%)、多臓器不全 81 例 (9%)、腹痛 22 例 (2%) であった。

レジオネラ症は、土壌や水環境に広く存在するレジオネラ属菌による細菌感染症であり、主な病型として重症の肺炎を引き起こすレジオネラ肺炎と、一過性で自然に改善するポンティアック熱がある¹⁾。

レジオネラ肺炎の潜伏期間は 2 日から 10 日で、全身倦怠感、頭痛、食欲不振、筋肉痛などの症状に始まり、咳や 38℃ 以上の高熱、寒気、胸痛、呼吸困難、下痢などの症状を呈する。また、意識レベルの低下、幻覚、手足が震えるなどの中枢神経系の症状を伴うこともある。特に高齢者、大酒家、喫煙者、透析患者、移植患者や免疫機能が低下している人もレジオネラ肺炎のリスクが高いとされている^{1,2)}。

ポンティアック熱の潜伏期間は 1 日から 2 日である。突然の発熱、悪寒、筋肉痛で始まるが、一過性で治癒する^{1,2)}。

感染経路としては、エアロゾルを発生させる環境 (循環水を利用した風呂、加湿器、噴水等の水景施設、空調設備の冷却塔等) を感染源とするエアロゾル感染、温泉浴槽水や河川の水を吸引・誤嚥したことによる感染、汚染された土壌の粉塵を吸い込んだことによる塵埃感染などがある^{1,2)}。

対策としては、追い炊き機能付きの風呂や 24 時間風呂などの循環式浴槽を備え付けている場合には、配管や浴槽内に汚れやぬめり (バイオフィーム) が生じないように定期的に清掃を行うなど、取扱説明書に従って維持管理をすることが重要である。また、超音波振動などの加湿器を使用する時には、毎日水を入れ替えて容器を洗浄することが大切である¹⁾。エアロゾルが発生する高圧洗浄や、粉塵が発生する腐葉土の取り扱い等にあたってはマスクを着用して感染を予防していただきたい²⁾。

■参考・引用

1)厚生労働省：レジオネラ症

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_00393.html

2)国立健康危機管理研究機構：レジオネラ症

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ra/legionella/index.html>